

きみの地域づくり学校とは

これまでの地域づくりの取り組みの裾野を広げ、若者が紀美野町で暮らすことを考えるきっかけをつくり、また、地域で「なりわい」を創業しようという若い世代を応援する人材育成のしくみです。

【座学編】 講師・講義内容紹介

大学等の有職者や先輩事業者・地元事業者から学ぶ講座  
全15講 (3講座×5回)

1日目 2講座 13:00~17:00

2日目 1講座 9:00~11:00


※1日目講義終了後、夕食交流会への参加および宿泊が可能です。

第1回

都市農村交流と  
コミュニティビジネス

5/11-12

**都市農村交流と関係人口** 11日




講師  
藤田 武弘  
追手門学院大学教授  
和歌山大学名誉教授

講義内容  
・対立から連携・協働へと転換する都市農村関係  
・新たな田園回帰の拡がり地域社会の変化  
・交流の鏡効果に伴う「関係人口」の創出と「還流人口」の育成

受講生へメッセージ  
付度（そんなく）しない「よそ者・若者」の目線こそが地域のイノベーションには不可欠です。日常のなかに埋もれた地域の価値を一緒に掘り起こしましょう！

**地域づくりから  
コミュニティビジネスへ** 11日




講師  
木村 則夫  
農業法人株式会社  
秋津野 社長

講義内容  
・自発的發展  
・住民主体  
・コミュニティビジネス

受講生へメッセージ  
秋津野は、昭和30年代から地域づくり組織を起ち上げ運営を続け、地域づくりの持続性と発展を考え地域資源を活用したコミュニティビジネスに至った経緯を学んでもらいます。

**棚田を活用した関係人口づくり** 12日



講師  
北 裕子  
小川地域棚田振興協議会  
会長  
くらとくり / 紀州マルイチ農園

講義内容  
・「中田の棚田」再生事業の取り組みについて  
・棚田再生の目的と持続可能な仕組みづくり  
・観光ビジネスと地域雇用を目指して


受講生へメッセージ  
今や私のライフワークとなりつつある「中田の棚田」再生事業について、目指す「里山農業」の魅力や未来への可能性と共に語ります。

第4回

地域に学ぶ人づくり

8/31-9/1

**「連携力」を育む地域人教育** 31日




講師  
牧野 光朗  
追手門学院大学教授

講義内容  
・きみに帰って来たい、住みたい、住み続けたいと考える人づくり  
・「自己完結型」から「連携力重視型」への転換

受講生へメッセージ  
一きみの学び、きみに愛着を持った若者は、高校を卒業してもきみのとの関係を持ち続け、子育て世代になる頃には、自分の子どもはきみので育てたいと考えてきみに戻り、きみの担う人材となる一目指すはこれ。

**芸術・舞台芸術を中心においた  
地域人教育の実践** 31日




講師  
山上 範子  
りら創造芸術高等学校 校長  
学校法人りら創造芸術学園  
理事長

講義内容  
・地域と学校  
・これから求められる教育は  
・創造芸術で何を身につけるか

受講生へメッセージ  
本校は、舞台芸術、美術を教育の中心に置いて、未来をつくる「創造の力」、主体的に動く「生きる底力」を身につけていく教育を実践しています。地域社会の中で学校の在り方、激動の社会の中でこれからの教育が求められるのか、についてお話しさせていただきます。

**森が僕らのようちえん** 1日



講師  
西村 早栄子  
NPO法人  
智頭の森こそだち舎  
理事長

講義内容  
・森のようちえんの概要  
・ゼロからイチを生み出す方法  
・「こそだち」にフォーカスした事業の広がり課題


受講生へメッセージ  
鳥取県智頭町に惚れ込み家族で移住して18年。近所のママ友達と立上げた森のようちえんも15年を迎え、事業も予想もしなかった広がりを見せています。成功と反省の双方をご紹介し皆さんの参考になれば嬉しです。  
※本講義は時間・場所が変更になる可能性があります。

第2回

農林業の新たな担い手

6/1-2

**農業の新たな担い手** 1日




講師  
岸上 光克  
和歌山大学教授

講義内容  
・農業を取り巻く環境変化  
・農業の担い手の実態  
・多様な担い手の確保

受講生へメッセージ  
皆さんも実感していると思いますが、豊かな食を支える農業は危機的状況にあります。特に担い手不足は深刻です。専業農家を中心しつつ、半農半Xのような多様な担い手の確保は必須となります。

**親元就農でのブランディングと  
地域との関わり方** 1日




講師  
井上 信太郎  
善兵衛農園

講義内容  
・観光学を学び農業の道へ  
・農業経営のブランディング  
・地域との関わり方

受講生へメッセージ  
新規就農と親元就農とは違う部分が多くあります。その中で次世代につなぐことのできる農業経営を模索中です。まだ現在進行形でいろいろ取り組んでいることがありますが、その一部をご紹介しますかと思えます。よろしく願います！

**緑花木生産と新規就農** 2日



講師  
向 博史  
向ファーム

講義内容  
・移住と新規就農  
・緑花木栽培の実際  
・地域で暮らしていく上で大切にしたいこと


受講生へメッセージ  
12年前に紀美野町へ移住し、ここに来たなら自分で何か作って暮らしたいと思ひ、新規就農で緑花木栽培を始めました。自身の移住や新規就農の経験から、地域で暮らしていく上で大切にしたいことについてお話しします。

第5回

関係人口と  
地域おこし協力隊

9/28-29

**田園回帰時代の農山村再生** 28日




講師  
岡司 直也  
法政大学教授

講義内容  
・変化に直面する農山村の今  
・田園回帰の中で立ち返る「なりわいづくり」  
・共感を活かした農山村再生

受講生へメッセージ  
農山村の地域社会が変化してきた背景を理解し、個人と地域を、また暮らしと仕事を つなぐ「なりわい」に着目して、先発的な地域づくりの取り組みを読み解きながら、田園回帰時代の農山村再生のあり方を考えます。

**キャリアデザインと起業** 28日




講師  
田代 優秋  
和歌山大学特任准教授  
アントレプレナーシップデザインセンター

講義内容  
・起業決心前のマインドセット  
・What（何をやるか）よりも、Why（なぜやりたいのか）の探求  
・試行錯誤と仮説検証

受講生へメッセージ  
「起業」はあくまで自己実現のための手段なので、しばしば目的になりがち。起業を意識してから、決心できるまでの間で何をすべきなのか、ワークショップ形式で皆さんと一緒に考えていきます。

**多業田舎暮らしとゲストハウスの運営** 29日



講師  
水島 千絵  
Cafe & Guest House  
きみの さいか亭

講義内容  
・「どの様な生活がしたい？」が最も難しい  
・地域おこし協力隊として移住  
・起業～多業生活へ

受講生へメッセージ  
8年前に地域おこし協力隊として移住。カフェとゲストハウスを運営しています。移住までの取捨選択、協力隊時代、地域との繋がり、起業してからの現状をお話させていただきます。何かのヒントになりましたら幸いです。

第3回

「食」と起業

6/29-30

**グリーン社会での農と食と** 29日




講師  
尾藤 環  
辻調理師専門学校  
企画部長

講義内容  
・仕事の役割変化  
・グリーンジョブ

受講生へメッセージ  
アフターコロナの国際社会は、グリーン社会へ大きく舵を切りました。グリーン社会では、日本は、地域は、そして仕事はどのように変化していくのか？みなさんと一緒に考えたいと思います。

**地域におけるビジネスモデル** 29日




講師  
山本 真吾  
(株) 紀陽銀行  
地方創生推進室

講義内容  
・ビジネスモデルの検討  
・資金計画、収支計画の検討  
・資金繰りの作成、管理

受講生へメッセージ  
事業を運営するにあたり大切な資金面に関して、これから創業を検討されている方や興味がある方に役立ち、地域活性化や移住、関係人口の創出につながる事ができればと考えておりますので、宜しくお願いします。

**自己対話とパーパス** 30日



講師  
宇城 哲志  
キミノカ


講義内容  
・何がしたいのか、なぜしたいのか、目的と手段  
・最低限の生活基盤の確立は個人の責任  
・励まし合いながらなら進めても背負っては進めない

受講生へメッセージ  
最低限の経済的自立は起業の絶対条件です。どうやってそれを実現するのか？人生に必要なものを基準としその優先順位を決め、絶対譲れないもののために必要な分だけは自らの力で稼げる状態を作ること。それができればどこでもやりたいことをしながら生きていけると思っています。

【実践編】メンター紹介


メンターとなる事業者の現場でのインターンシップ  
(10月～12月に6～9回程度)

**宿泊業**




[紀美野町内]  
・美里の湯 かじか荘  
・たまゆらの里  
・風の古民家「うえみなみ」  
・Cafe&Guest House きみの さいか亭

**飲食業**



[紀美野町内]  
・くらとくり (食堂&カフェ)  
・ペーカリーテラス ドーシェル (パン&カフェ)  
・きこりのピザ屋 SOMAUD-ソマウド- (ピザ&カフェ)  
・Cafe&Guest House きみの さいか亭 (カフェ)  
・キミノカ (ジェラート)※内容は要相談


**農業・林業・6次産業**



[紀美野町内]  
・小川地域棚田振興協議会 (米)  
・きみのフルーツ (柑橘)  
・(株) 上中林業  
・和花菜農園 (米・餅米・野菜等 無施肥無農薬栽培)  
・向ファーム (緑花木生産)  
・みさとみらいファーム (栗・梅)


[紀美野町外]  
・秋津野ガルテン [田辺市]  
・農業生産法人 (株) Citrus-シトラス-[有田川町]  
・紀州柑橘 善兵衛農園 [湯浅町]

**製造業**



[紀美野町内]  
・アンフィ合同会社 (博物模型専門製造)  
・棕桐帯製作舎 ※説明のみ

**地域資源活用**



[紀美野町内]  
・毛原オートキャンプ場  
・Katakoto Crafts (古民家リノベーション)